

# 農業技術 リズム

本県オリジナルラベンダーは、これまで耐暑性、春秋の二季咲き性を有する「城南1号」「リトルマミー」が商品化されてきました。これらの品種は、促成栽培での開花開始が5月上旬で開花期は9月までで、花穂の色もやや薄かった。このため、より開花が早く出荷が前進し、開花期が長く、さらに花色が濃い品種が求められていました。

そこで本センターではこれらの品種と比較して、ガク(蕾)つぼみ)と小花の色が濃く、開花期の長い系統の選抜・育成を行ってきました。今回、ラベンダー「長崎Lav3」を育成し、品種登録出願しましたので

紹介します。

「長崎Lav3」は「リトルマミー」と比較すると、促成栽培での平均開花日は5月上旬で

## ラベンダー「長崎Lav3」の開花特性

### 「リトルマミー」より 前進化、3回目も可

2〜8日ほど早く、ガク(蕾)の色は紫で、小花の色は青紫で濃くなります。加温栽培後における枝の切り戻し後の開花も早く、8月の開花後に枝を切り戻

「長崎Lav3」と「リトルマミー」の出荷可能時期

| 系統名    | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 長崎Lav3 |    | ▽  | ↔  | ↔  | ×  | ↔  | ↔  | ×  | ↔  |     |     |     |
| リトルマミー |    | ▽  | ↔  | ↔  | ×  | ↔  | ↔  | ×  | ↔  |     |     |     |

×: 剪定 ↔: 出荷期間

すことにより10〜11月に3回目の開花も可能です。

実際の鉢物・苗物の出荷は、花穂の着色時に出荷するため、4月中旬からの出荷が可能で、その後も枝の切り戻しにより10月までの出荷が可能になります。

(農林技術開発センター農産園芸研究部門室長 諸岡淳司)